

寄り添い つながる 広報誌

福祉

わかやま

2024
9月号
vol.443



今月の表紙

弓道・太極拳の
練習中の様子
(P3.4に関連記事)

この広報誌の発行に一部共同
募金助成金を利用しています。



ねんりんピックはばたけ鳥取2024
が開催されます



県社協の情報など
SNSで発信中



Facebook



Instagram



社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

ねんりんピック はばたけ鳥取2024 が開催されます



昨年開催されたねんりんピック愛顔のえひめ2023 総合開会式の様子



ねんりんピックってなに??

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭典です。

厚生省(現厚生労働省)創立50周年を記念して、昭和63(1988)年に兵庫県で第1回大会が開催され、今年で36回目を迎えます。

スポーツや文化種目、美術展など多彩なイベントを通じ、高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため開催されています。

例年、スポーツ・文化交流大会には、全国から約1万人を超える選手・役員が参加します。

全国から集まった選手と各競技種目で競い、日ごろの練習の成果を発揮することはもちろんですが、参加者や地域の方々との交流も大きな魅力となっています。

今年10月19日から22日にかけて「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」をテーマに鳥取県内19市町村で29種目の交流大会が開催されます。和歌山県からは、スポーツや文化交流大会に23種目総勢140名の選手が参加する予定です。

和歌山県選手団チーム紹介

弓道は、和弓で矢を射て、的に当てる日本古来の武道です。ねんりんピックでは、28m先にある白地に大中小3つの黒い円が描かれた「霞的(かすみまと)」という的に射抜き、的中した数を競います。



弓道チームの皆さん(左から西原哲男さん、田中克彦さん、谷本実さん、鮎田起昇さん、西村有由さん、西原照美さん)

弓道を始めたきっかけを

教えてください

西原照美さん 大学のクラブです。矢を的に当てるのが楽しかったので始めました。ねんりんピックは2019年の和歌山大会、2022年の神奈川大会と出場し、今回で3回目です。

西村さん 高校1年生の時に先輩に誘われて始めましたが、長い間やめていました。今は再開して頑張っています。ねんりんピックは今回で3回目の出場です。

鮎田さん 15歳から27歳ごろまで競技をしていました。社会人となり、仕事が忙しくなったため、いったん競技から離れていましたが、60歳から始めました。ねんりんピックは2019年の和歌山大会に参加し、今回で2回目の出場です。

谷本さん きっかけは忘れてしまいました。高専から始めました。ねんりんピック参加対象年齢の60歳になりましたので、今回初めて出場します。

田中さん 高校からはじめ、いままでずっと続けています。2016年



の長崎大会でねんりんピックに初めて出場し、今回で4回目です。

西原哲男さん 高校から始めて、50年続けています。西原さん、西村さんと同じで今回3回目の出場になります。

弓道の魅力は

どのようなところですか

弓を引く姿や袴姿の格好良さもさることながら、男女問わず自分の体力に合わせて無理なくできることが魅力です。自身の力にあわせて引く弓を変えたり、練習量を調整したりして、誰でも楽しむことができます。また、矢を的に当てる爽快感や楽しさも弓道の大きな醍醐味です。

鳥取大会参加への

意気込みを

教えてください

今回のメンバーは2019年の和歌山大会の時の優勝メンバーが中心です。ねんりんピックに3回、4回と出場経験のある実力者もそろっています。鳥取大会優勝をねらって頑張ります。

和歌山県選手団チーム紹介

太極拳は中国四千年の歴史のなかで培われた、「武術」の流派のひとつであり、力を使わず柔らかい動きが特徴的な運動です。ねんりんピックでは6~7人の選手がチームを組み、チーム全体での技術、動作の一致や協調、表現レベルの高さを競います。



太極拳チーム「14番目の月」の皆さん(上段左から藤生あきら、ながおさ、みほ、まつもとこういち、おいえ、ゆみ、明さん、永長美保さん、松本晃一さん、尾家由美さん、下段左から松本尚美さん、寒川雅子さん(監督)、前田まちこ、はしづめ、こ、眞千子さん、橋爪さきみ昂さん)

太極拳を始めたきっかけを教えてください

松本尚さん 25年程前に体験会に参加し、健康に良さそうだなあとと思い、始めました。
永長さん 19年前に行政が行っている教室に参加したことがきっかけです。

藤生さん 20年前に、病気で体調が悪かった際に、医師に勧められたことです。始めてから体調も良くなり取り組んでよかったと思っています。

松本晃さん 26年前に新聞広告を見て始めました。体力の衰えを感じていたので、月1回からスタートしました。

橋爪さん 15年前からです。当時通っていたスポーツクラブで、たまたま太極拳の教室が始まるタイミングだったので参加しました。とてもかっこよく太極拳の虜になり、夢中で取り組むようになりました。
尾家さん きっかけは忘れてしまいましたが、20年程前から取り組んでいます。

前田さん 運動したいと思い、20年以上前から始めました。ゆつくりした動きだったのでできるかなあと思いましたが、とても奥深いスポーツで大変でした。

太極拳の楽しさ・醍醐味はどのようなところですか

ねんりんピックでは、チームで行うので難しさもありますが、みんなで一緒に楽しく取り組めることが魅力のひとつです。また、長年取り組んでいても新たに学ぶことがたくさんあります。

覚えた動きでも繰り返し練習し、上達すると達成感があり、徐々に身体の動かし方がわかってきます。監督の指導の意味が理解できるようになると、頭での理解と体の動きが一致するタイミングがあり、その面白さからどんどん深みにはまっていくスポーツです。

奥深く、何年たっても修行中であるところが太極拳の醍醐味です。

鳥取大会参加への意気込みを教えてください

このチームは昨年からは新しいメンバーで始動しています。その際、「14番目の月」というチーム名にしました。14番目の月とは、満月に至る前の月で、まだ成長途中だけど、やるからには高い所を目指す、という意味が込められています。まだまだ成長途中ですが、鳥取大会でも高みを目指して頑張ります。



社協では、低所得世帯等に対して、必要な資金の貸付と相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施しています。

その最前線で活躍する和歌山市社会福祉協議会の相談チームの皆さんから借入相談をきっかけにした相談支援の取組事例を伺いました。

つながり



和歌山市社協
相談チームの皆さん

ゆっくり
伝わりやすく

ある日、Aさんから泣きながら電話がかかってきました。両親はご病気で、娘さんには障がいがあり、Aさん自身もうつ病のため働くことができないという訴えでした。苦しい生活状況により様々な支払いが滞り、精神的に追い詰められ、

ひとりじゃないと分かってほしい

訪問したところ、「大丈夫です。」と応えられました。Aさんが困っている状況を確認するため、放っておけないと感じたため、市社協内で話し合い、食料支援を行いながら定期的に訪問をするようになりました。

ほっとけない

50代女性Aさんは、両親、娘さんとの4人暮らし。飲食店で働いていましたが、コロナ禍で収入が減り特例貸付(※)を利用されました。

自殺企図も確認できたことから、すぐに市保健所に連絡するとともに、相談支援事業所とのケース会議を開き、みんなでAさんを支援することを確認しました。市社協は定期的な訪問を継続し、Aさんがひとりで悩むことのないようにしていきます。

「貸付を行うことが解決ではない

貸付だけではAさんの課題は解決せず、関わりを継続することで、ようやく市社協を信頼してもらえました。これからもAさんへの支援は続きます。

相談支援のなかで気になったことはそのままにせず、まずは寄り添い、丁寧な関わりを継続できるように心掛けています。



相談の様子

和歌山市の情報

社協の相談体制

15名(兼務)

社協のイチオシ事業

- ・重層的支援体制整備事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・災害ボランティアの確保と対策

人口(令和6年8月1日現在)

345,510人

特産品

和歌山ラーメン
たんす
紀州筆筒
紀州てまり



和歌山市

※特例貸付…新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等の特例貸付



湯浅醤油有限公司様より
ご寄付をいただきました!

県民の皆様には、いつも赤い羽根共同募金にご協力を賜りありがとうございます。

この度、湯浅醤油有限公司様(本社・湯浅町)より社会貢献活動の一環として、赤い羽根共同募金にご寄付をいただきました。本会事務局より、和歌山県共同募金会会長感謝状を贈呈いたしました。

地域福祉のために大切に活用させていただきます。ご協力誠にありがとうございます。



令和6年7月29日(月)
左 湯浅醤油有限公司
代表取締役 新古 敏朗 様
右 本会 常務理事・事務局長
大山 茂

湯浅醤油有限公司様より

日本のしょうゆ発祥の湯浅町で醤油を醸造しています。

「日本の伝統産業の醤油と味噌を世界に伝える」が当社の使命だと思ひ、日本と海外に販売しています。普段は、忙しいので募金の機会が少ないのですが、今回、共同募金の説明をお聴きし、募金させていただきました。

混沌とした世界ですが、安心して安全な暮らしができる社会になりましように応援させていただきます。

赤い羽根 わかやま



メール info@akaihane-wakayama.or.jp

お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

HP https://www.akaihane-wakayama.or.jp/



こころを動かす ふれあいを

アドベンチャーワールド (運営:株式会社アワーズ)

1999年から敬老の日にちなみ、毎年9月に動物たちが老人福祉施設を訪問する「ふれあい宅配便」を開催。コロナ禍で中止が続いていましたが、今年5月、5年ぶり*に開催しました。この地域に根差した取組について広報課の稲垣亮さんにお話を伺いました。



*2020年~2023年は新型コロナウイルス感染症により中止。

お問合せ先 TEL0570-06-4481



ホームページ



Instagram

パークの
最新情報は
こちら

地元へ感謝を伝えたい

これまでアドベンチャーワールドを支えてくれた地元の方々に感謝の気持ちを伝えたいという想いから、普段、動物とふれあうことが難しい白浜町内の老人福祉施設を訪問し、人や動物とふれあうことで心を癒す「ふれあい宅配便」をスタートしました。訪問の際には、安心してふれあってもらえるよう、環境面や衛生面など、人と動物の安心安全を最優先に考えています。また、動物はもちろん、私たちスタッフとの交流を通して一緒に楽しんでもらえるよう、バルーンアートな

ドスタッフみんなで考えた新たな企画を毎回盛り込んでいます。

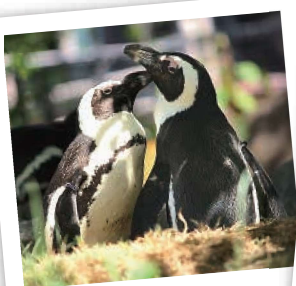
コロナ禍を経ての開催で感じたことは…

5年ぶりに開催した今回の「ふれあい宅配便」では、ケープペンギンやイヌなどと一緒に訪問。表情をパッと明るくされる方やイヌを飼っていたことを思い出して懐かしく思われる方、涙を流して喜んでくださる方もいらっしゃいました。こうした姿を見ると、動物たちとふれあう非日常的な体験は生活の刺激となり、体や心を動かすきっかけに

なってくれているのかな、と思います。

もっとスマイルを届けるために

現在、「ふれあい宅配便」をパワーアップさせようと、老人福祉施設の方と一緒に動きだしており、開催時期は未定ですが、さらに楽しんでもらえるようなイベントにしたいと考えています。これからもアドベンチャーワールドでは、地元の方はもちろん、応援して下さる皆さまにスマイルを届けるため、挑戦し続けます。



ふれあい宅急便



で活躍!

苦情解決のツボ

福祉サービス事業所の皆様へ

苦情受付体制についてご確認ください。

1 苦情受付担当者・苦情解決責任者

苦情解決の受付窓口となる担当者と責任主体となれる職員を任命していますか？

2 第三者委員

苦情解決を円滑・円満に行える第三者(評議員、監事又は監査役、民生委員・児童委員等。中立・公正性を確保するために複数が望ましい。)を任命していますか？

3 苦情受付窓口の周知

利用者等に対して、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員の氏名や連絡先など、苦情受付窓口を周知していますか？

また、「社会福祉事業の経営者による福祉サービスに関する苦情解決の仕組みの指針(厚生労働省)」では、苦情解決結果を、インターネットを活用して公表することとされています。

【お問合せ先】 県福祉サービス運営適正化委員会
TEL073-435-5527 FAX073-435-5584
e-mail:kujou@wakayamakenshakyo.or.jp

今月の情報発信コーナー

「和歌山県介護生産性向上総合相談センター」を設置しました！

介護の分野における「生産性向上」とは、事業所において業務改善による介護人材の確保・定着を目指し、また、改善で生まれたゆとりの時間を介護サービスの質の向上へとつなげるものです。

県社協では、6月から介護事業所向けのワンストップ窓口「和歌山県介護生産性向上総合相談センター」を設置し、相談対応や伴走支援、研修会の開催等により、事業所の「生産性向上」の取組を支援しています。

ぜひ、お気軽にご相談ください。



■和歌山県介護生産性向上総合相談センター

設置場所:社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

県福祉人材センター「ハートワーク」内

受付時間:平日 9:00~17:00

お問合せ先:TEL073-435-5225(直通)

ホームページ右記QRコードより



令和6年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間 1年

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

▶ 年額保険料(掛金)		基本補償(A型)
定員	1~50名	35,000~61,460円
	51~100名	68,270~97,000円
	100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用(B型)	基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円



プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

●この案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

防災ボランティア・デイキャンプ開催！ — 2024夏のボランティア体験月間 —

7月25日、紀美野町のかみふれあい公園にて、防災ボランティア・デイキャンプを開催しました。(13名の参加)「日常に防災の視点をプラスして」をテーマに、非常食に+1グランプリ(非常時のおやつ・おつまみづくり)、新聞紙やチラシを活用した食器やカトラリーづくり、家庭備蓄ローリングストックや非常持ち出し袋の確認。ほか、実際に軽トラックに荷物を積んだ状態でのロープワーク体験を行いました。参加者からは「とても有意義な時間がすごせました、今回の学びを周囲に広めたい」といった声がありました。



【お問合せ先】県ボランティアセンター（県社協内）
TEL:073-435-5220



ロープワーク体験中



／ 選べるおいしさ ／

toco*towaDELIの DELIプレート



「特定非営利活動法人ジョイ・コム」ではフードサービス事業部として「toco*towaDELI」を運営しており、同法人の就労継続支援A型作業所に通う利用者2名が厨房スタッフとして働いています。



DELIプレートは4種類のパワーサラダ、3～4種類のゴロゴロ野菜の食べるスープ、おにぎりもしくはパン、2種類のお肉(とんどきお魚)のDELIから自分の好みをチョイスでき、お野菜のDELIもついてくる心も身体も大満足なプレートです。

店内ではtoco*towaのチョコレートもいただけます。

DELIメニューは2週間ごとに替わるのでぜひInstagramもチェックしてみてください。

toco*towaDELI

住所 和歌山市中島528 1F

TEL 073-488-2102

営業 11:00～18:00
(定休日:日曜日)

※就労等の相談についても

カフェでお問合せいただけます。



福祉人材キャリア形成支援研修 申込受付中

【お問合せ先】県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内)
TEL:073-435-5210

研修名	開催日時	会場	受講申込期限
高齢者の権利擁護・虐待防止研修	10月29日(火) 10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	10月 8日(火)
認知症ケア研修	10月31日(木) 10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	10月10日(木)
感染症予防対策研修	11月 7日(木) 10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	10月17日(木)
障がい者の権利擁護・虐待防止研修	11月13日(水) 10:25～15:30	和歌山ビッグ愛	10月23日(水)
コーチング+ (プラス) 研修	11月20日(水) 10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	10月30日(水)
組織マネジメント基礎講座	11月27日(水) いずれも 12月 6日(金) 10:25～16:00	オンライン(Zoom)	11月 6日(水)
社会福祉援助技術の基礎研修	12月11日(水) 10:25～16:00	ビッグ・ユー(田辺市)	11月20日(水)
面接技法とアセスメント力の向上研修	12月18日(水) 10:25～16:00	ビッグ・ユー(田辺市)	11月27日(水)

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※定員(先着)になり次第締め切ります。

※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。

※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。

※詳細は県社協ホームページをご覧ください。直接お問合せください。



まなぶぞう

